

関西高校ボート部応援日記

—紫香部日記—

第三部

国体岡山県大会…… 2p

国体中国ブロック大会…… 5p

2018 彩る感動 東海総体…… 10p

福井(あわせ元気国体 2018)…… 21p

国体岡山県大会

梅雨の晴れ間の6月17日暑かったです。おまけに審判廷の故障で1時間遅れの開始でした。(と言う事になってます) 故障と言えば故障なのかなあ? バッテリーも駄目だったし、電気系統もあかんかったし・・・つまり前日に点検もしてなかった2年間ほったらかしの船が動くはずも無く・・・当たり前やがな! 準備が大事を大人がしてないと言う結果でした。

今回はその審判艇に乗り込み主審のやり方を教えて貰いました。とても難しい役割でした。躊躇していると接触の危険があるし、間違えるとクレームの対象になります。お婆さんは主婦なので帰宅しても家事が待ってます。翌日家族がいなくなると昼まで動けなくなりました。頭痛もします。さて、忘れないうちに書いておかななくては・・・

ダブル結果

- 1 関西・・・・・・・・・・ 3:42.23
- 2 備前緑陽・・・・・・・・ 3:44.30
- 3 県立高校選抜・・・・・・ 3:47.24
- 4 岡山操山・・・・・・・・ 4:03.93



県立と緑陽が曲がる曲がる。4・5レーンだったのにゴールしたのは5・6レーン 何度注意してもコースに戻ろうとしなかった。だから赤旗が上がったのです。判定員に順位の確認をし、支障が無いと判断してからの白旗でした。その後、県立と緑陽は注意を受けました。緑陽が1着に成っていたとしたらコースを外れているためレースが成立しません。その場合はやり直しに成るんですよ。時間が遅れているのにやり直しなんて勘弁ですよ。応援団も白旗が上がるまでドキドキしてたはずですよ。

クォード結果

- 1 関西 A・・・・・・・・・・ 3:19.88
- 2 岡山東商業・・・・・・・・ 3:24.95
- 3 関西 B・・・・・・・・・・ 4:05.82

このレース私が白旗を握りました。基本関西の大事なレースに関与するのが怖かったのですが、coxが居るから大丈夫と言われやりました。前半は何事も無く(ブイパコくらいでした)が、後半東が関西Aに近づいてきました。指示してもラダーを切りません。そのままゴールしました。ゴール後オールが接触しそうでヒヤヒヤしました。ラダーを切れば水の抵抗を受けて失速します。敢えて切らないんですよ。春季大会では関西がこれをやったそうです。

Bは可愛らしい体操服姿でしたね。彼らも最後曲がりました。それにしてもデッドウェイト(coxの体重不足による重り)10kgって・・・10kg以上の重りは有りません。その場合艇には乗れませんよ。

めでたく国体中国ブロック大会へ駒を進める事が出来ました。少し雑談します。

女子はダブル・クォード共に一艇レースでした。クォードは成年女子のレースに参加、練習のように漕いでました。問題はダブルです。ステイクボートに着けられないのです!!3レーンに一旦着けたものの流され、じゃ4レーンに・・・流され、5レーンで良いよ・・・流される。審判が「バウサイド漕いで」の指示に「バウサイド分かりません」の返事が返ってきまし

た。仕方なく「左のオールで漕ぎ続けて」と右左で指示する事になりました。ストロークの子は泣いているように見えました。レースはしっかり漕げてました。指示したとおりに出来るし漕ぎも上手です。でも簡単な専門用語も知らないしステイクボートに着けられないのは如何なものかと思いました。休憩時間に緑陽の監督さんが注意を受けたのは言うまでもありません。レースに出る以上スタートに着く事は不可欠ですよ。

そして、もう一つの問題がありました。ここ3年ほどグダグダに成っている成年のエントリー問題です。何故成年ダブルが一艇でop競技となったのか？今回はシングルで上位入賞者によりシングルとダブルを組む事になりましたが、医学部には伝わらず前日に聞いた彼らはopで参加する事になったと聞きました。これってどうよ？審判からも気の毒だと感想がこぼれてました。

森川先生のお言葉

昨日は、国体県予選。保護者並びにOB保護者の皆様におかれましては、暑い中、熱き応援ありがとうございました。私は・・・ウインドブレーカーにサングラス&マスク姿、まるで河川敷にたたずむ不審者でした。（身体が絶不調でした！）その熱い応援のおかげで、クオッド・ダブルの2種目が優勝し、7月下旬の国体中国ブロック大会（in 山口）へ県代表として駒を進めました。

国体県予選、これは3年生にとって百間川でのラストレース。高校1年生で百間川でデビューし、その百間川での高校ラストレース。また、1年生が見る3年生の最後の勇姿となるかもしれないので、どうしても勝ちたい、勝たせたかったのです。また、対校メンバーには「この大会で負けるようではインハイへは行かない！行く資格はない！！」と喝を入れてました。

大会前日のミーティング、「明日は感謝の気持ちと勇気・覚悟を持ち、そしてスマイルでブチ当たれ！」と指示しました。そして、いよいよレース前、選手たちが強張った面持ちをしていたので「スマイル」を付けさせるため、「今日は父の日や！ええ父の日にしよう！いや、おまえらにとったら『乳の日』になるかもしれん！」と訳の解らない冗談を言って送り出しました。そのしょうもない親父ギャグがヒットしたかどうか解りませんが見事に優勝！「福の神」もぼっちり味方してくれました。

6月17日は、選手たちにとって良い父の日 or 乳の日になったはずですよ。ん・・・、乳の日ってどんなんやろか??笑

《おまけ》ではありません。教育実習に来られていた田中先生も何とか勝ち上がり、成年男子ダブルスカルで中国ブロック大会に出ることになりました。ん・・・、成男ダブルはストレート種目（県1）だから、この時点で国体出場じゃないか?! 関西TEAMも頑張らんと!!

昨日は、国体県予選。保護者並びにOB保護者の皆様におかれましては、暑い中、熱き応援ありがとうございました。私は・・・ウインドブレーカーにサングラス&マスク姿、まるで河川敷にたたずむ不審者でした。（身体が絶不調でした！）その熱い応援のおかげで、クオッド・ダブルの2種目が優勝し、7月下旬の国体中国ブロック大会へ県代表として駒を進めました。

写真が撮れなかった

日大に行ってる田中君が教育実習に来てたり、H19の森本君が結婚したりと色々ありました。先生は東京日帰りって大変だにゃあ・・・。

卒アル撮影や全然回らなかったエルゴ・・・。挙句は脱臼してる子まで、中国ブロック大会大丈夫なんかいな・・・。

新郎新婦の写真じゃなくて
この写真を選んだのは
息子が写ってるからです。



さて、ここから国体中国ブロック大会に向けて追い込み練習にはいるのだが、梅雨が来た。主婦としては洗濯物が乾かなくて困らされるが降るべきものが降らないと野菜が高騰してしまうので文句も言えない。台風7号が日本海で温帯低気圧になり沖縄では梅雨明け宣言され、例年より早い夏の到来に喜ぶべきなのか??と脱げないミートテックを着込んだおじさん・おばさんは吹き出す汗を拭っていた。

私の日記を書く手が止まった。あの日からプロ野球観戦もしなくなった。セ・パ交流戦は何一つ観ていない。実はブロック大会も『念』を送っていない。結果も翌日掲示板を開いてやっと見た。それでも日記を書く気にならず、いつまでも放っておけないからと19日(木)にやっとパソコンを開いて今に至った。何が起こったか・・・

西日本豪雨災害！

西日本全域に分厚い雨雲が停滞し、大雨をもたらした。200人以上の死者をだし、多くの人が家や車を土砂で埋められ、流され失くしてしまった。数字を見れば広島が一番酷い様に見えるが、岡山県倉敷市真備町は一か所で岡山での死者をカウントしている。あまりにも真備の被害が大きいので霞んでしまっているが、総社や平島、津高と各地で水害が起きている。知り合いの一人や二人被災しているという人もたくさんいらっしゃるだろう。たとえギリギリ被災を免れても片付けやお手伝いに奔走している人もたくさんいらっしゃるだろう。小学校など大きな避難所はテレビに映ってもお寺や小さな公民館に避難している人は大勢いる。真備は新築家屋が多かった。倉敷のベッドタウンとして広い道ができ、店が立ち並び利便性重視で団地ができた。すべて田んぼを埋め立てた低い土地だった。

旭川も百間川も警戒水位を超えていた。でも、何とか持ちこたえてくれたのだが・・・。中島の『お着換え box』は4個とも流された。H19の息子が言う。

「毎日、チャリで探し回ったなあ」

流されたのは今回が初めてじゃない。遡ればもっとある。



BOXの1つ、なんと玉野市の宇野港で発見され回収しました。京橋から宇野港?! どれくらい漂流したのだろうか?? もちろん中身は無事です。奇跡のBOXです。OBの榎原&父さんが忙しい中、トラックに積んで旭川へ運んでくれたのです。

軽トラの横に写ってる警察官がもしかして・・・



2つ目のBOX発見! 私の実家がある宮浦の海岸で見つかりました。渡邊・上月・立川が見つめました。・・・ていうか近くの漁師さんが発見して流されてないようにロープで固定してくれてました。

後の2つは何処に行ったんでしょうね。そして、その中にあるはずの何を失ったんでしょうか。

水害を起こした大雨が止むと被害の大きさに驚きつつも今度は高温注意報が出されるほど連日 35℃を超える猛暑日が訪れた。被災した人が毎日片付けをしようにも暑さで体がもたない。人手も足りず、水道が出ないので洗い流すこともできない。そんな中、練習大丈夫なのかなと心配する余裕もなく私は被災状況に目を凝らしテレビやネットを見つめていた。

国体中国ブロック大会

7月15日、山口の豊田湖にて。

6	10:50	少年男子 2× 決勝	1	岡山県	岡山選抜	3	3	45	5				3	
			2	山口県	西市高校	2	3	30	86				4	出場権獲得
			3	広島県	宮島工業高校	4	3	47	33				2	
			4	島根県	島根選抜	5	3	56	87				1	
			5	鳥取県	鳥取県選抜	1	3	26	36				6	出場権獲得
9	11:20	少年男子 4×+ 決勝	1	島根県	島根選抜	3	3	25	14				3	
			2	山口県	山口選抜	5	4	20	52				1	
			3	鳥取県	鳥取県選抜	2	3	21	70				4	出場権獲得
			4	広島県	宮島工業高校	4	3	26	87				2	
			5	岡山県	岡山選抜	1	3	21	48				6	出場権獲得

ダブル 森・山本龍

クオド 市川・田中・石川・山本卓・近藤

森川先生のお言葉

大変疲れました。少し脱水症状気味でグタ〜〜としています。気温はどれくらいあったのでしょうか？ 溶けそうなぐらいでした。この大会、他県のライバルだけでなく、暑さとの勝負でもあったと思います。

保護者の皆様におかれましては応援ありがとうございました。熱い応援が湖面いっぱいにはたがっていました。その応援のおかげでクォドルプルが福井国体出場となりました。あのゴール前の競ったレース、保護者の応援が関西艇を後押ししてくれたと思いました。

ほんまに身体がしんどいです。詳しいことは後日 UP します。

そして、17日彼らはボランティアとして被災地で活動しました。



豪雨災害から一週間経ちました。岡山では死者が60名を越え、今なお安否不明の方が大勢いらっしゃいます。

今日も暑かったです。岡山の最高気温は37℃。体温を越え、溶けそうでした。いや、溶けていたかもしれません。しかし、私的には昨日の山口の方が暑かったような気がします。

そんな中、中国ブロック大会で疲れているにもかかわらず、本日炎天下の中、ボート部員総出で豪雨災害のボランティアに行きました。行った先は、総社市の日羽地区の作原というところでした。テレビ・新聞で倉敷市真備町が取り上げられていますが、ここも同じぐらい被害を受けています。本当に無惨な光景でした。横を流れる高梁川が氾濫して、住宅の二階部分まで水が達していました。一階の家屋が全て浸かり、テーブルや戸棚だけでなく、冷蔵庫・テレビ・電子レンジ・エアコン・室外機等の電化製品、全てが壊れてガラクタとなっていました。家の中、家の外は、流れてきた土砂やゴミで埋まっていました。もちろん、そこは電気・ガス・水道のライフラインも不通です。で、部員たちは、保護マスクにグローブを身に付け、5班に分かれて、それぞれの民家へ向かい、土砂・瓦礫の撤去、壊れた家電の運搬、屋内の清掃。ねっとりとした泥にまみれた品は鼻を刺すような臭いを放っていました。それでも誰一人として手を止めずに懸命に作業をしていました。(全員泥まみれになってました！)

その作業をしながら、うちの部員たちは何を感じたのだろうか？ 今回の災害で苦しんでいる人はいっぱいいる。その人たちは災害によって日々の生活が困窮しているのだ。明日の生活もどうなるか分からないのだ。部員たちの中には日々の練習が苦しい・暑い・ダルいと思っている連中がいるかもしれない。しかし、私たちがこうして普通にボートをやってられるのは当たり前ではない！のです。もちろん普通に学校に行かせてもらっているのも、普段の生活さえも当たり前ではないのです。そう、私たちはいろんな人によって「生かされている」のです。だから、全てに『感謝』しなければなりません。そして何がしかの代償、つまり恩返しをしなければなりません。

そもそも・・・実は・・・私はこう思っていました。関西 TEAM も着替えボックス流失といった被害を受けました。旭川の増水で練習も何日か出来なくなりました。それで場所を変えて練習。が、県内でこんなに多くの方が苦しんでおられるのに・・・、懸命な救助作業が行われているのに・・・、自分たちは涼しい顔してボートをやっていいのか?! いや、大会に出る以上、支えてくれた方々のためにどうして勝たなければならない! 時間は待ってくれない! 勝ちたい! 勝つことが元気を送ることではないか?!・・・といろいろと葛藤していました。だから、今日、こうして部員総出でボランティア活動に参加出来たことは嬉しく思いました。

今回のボランティア活動を通して、やっぱり「人手が足りない!」とつくづく思いました。今必要としているのは「マンパワー」、とにかく「人」です。まだまだ大勢の方々が困ってます。もっともっとボランティア活動がしたいです。

頑張ろう、日本！ 頑張ろう、岡山！！

《おまけ》この暑さいつまで続くのだろうか？ 今日の岐阜の最高気温は39℃。それにより岐阜・長良川で行われている全国中学生大会が中止となりました。39℃、どれだけ暑かったのだろうか？ 皆様も熱中症等、体調には充分気を付けて下さい。

ついに岐阜の多治見で40℃超えました。岡山でも連日37℃超えています。死にそうです。

すみません。このタイトルの報告が遅くなってしまいました。中国ブロック大会が終わって早や一週間経ちました。この間、災害ボランティア作業・壮行式・部員の熱中症による入院(これはどうでもいい!)等、いろいろとありました。

国体中国ブロック大会、皆様の応援のおかげで何とか1位通過し、今秋の福井国体出場権を獲得しました。(中国地区代表) 表題の「私を福井に連れてって！」を成し得てくれました。しかし、レース内容は全然話になりませんでした。私は選手たちには「約束の2艇身や！」と課題を与えていましたが、前半は多数のクルーに出られて、スタートで出遅れ、500で3位、750辺りで2位になり、ラスト50mで先行する鳥取を差し、たった0.2秒差で競り勝ちました。「約束の・・・」ではなく、「神様からの0.2秒」でした。いや、対岸から応援してくれた「保護者からの0.2秒」であったかもしれません。なぜか？

どうもレース前日から勝てる雰囲気ではありませんでした。4月から県内・地区内では一度も負けたことがなかったので、それによる過信があったのか？ ある程度まで成長して満足していたのか？ 全く挑戦者の顔ではありませんでした。「まあ、勝てるだろう！」とライバルを舐めてるようでした。そう、危機感がありませんでした。知らず知らず「初心」を忘れていたのです。

そして、いよいよレース当日、出艇前、私はこれは「ヤバいかも?!」と思い、このクルーになって初めて言った言葉があります。「お前ら挑戦せえ！ 受けたらあかん！」勝負に絶対なんてありません。ましてや挑戦しない王者なんていません。チャンピオンは常に挑戦し続けるのです。どこまでも天井は高いのです。先輩方は、そのように挑戦して、挑戦して、挑戦しまくって目標を達成してきたのです。インハイ・国体で日本一になってきたのです。

もうすぐ、全国高校総体(インターハイ)です。出るだけでは何の意味もありません。出る以上は勝たなければなりません！ 勝って主役を演じなければなりません！！

“お前ら、ほんまに勝ちたいんかい??”

それでも暑さは続きますが、雨が降りましええん(；▽；)

秘密の合宿を行い、インハイへの猛練習が敢行されていた。命の危険を感じる暑さは全国を覆っている。毎日熱中症で運ばれるニュースが流れ、室内でさえ安全ではない。

この後、熱中症にかかったのは先生。インハイ激励会を中座した。それでも翌日は点滴を

打って川に洗濯に行っている。ドンブラコと桃が流れて来たような・・・。流したのは私かも・・・。

インハイの組み合わせが発表された。6レーンから書かれてるのは笑った。なんでだ？



ダブル

- 6 青森県 青森西高校
- 5 群馬県 館林高校
- 4 石川県 津幡高校
- 3 宮崎県 妻高校
- 2 三重県 昴学園高校
- 1 岡山県 関西高校

クオドルプル

- 6 愛媛県 新田高校
- 5 長野県 岡谷南高校
- 4 岡山県 関西高校
- 3 茨城県 潮来高校
- 2 岩手県 黒沢尻工業
- 1 福岡県 東筑高校

この組み合わせどんなに？

公式練習 台風12号接近の為 中止！

今年も波乱のスタートとなる

2018 彩る感動 東海総体

翔べ誰よりも高く東海の空へ

とても幸先の良いスタートとは言えない中、子供達は愛知に向かい出発して行った。台風 12 号は前代未聞のコースを辿る予報を気象庁に発表させた。本来、台風というものは西から東へ進むものだという常識を覆したのだ。岡山から出発したクルーと待ち合わせするかのように落ち合い通り過ぎていく。前回の大雨による災害から復興途中の西日本に又もや大雨を運んで来ると言う。勘弁して欲しいよな・・・。30 日午前 8 時に走り去った台風は岡山に悪さはしなかった様だが、交通機関の麻痺とボランティア中止や高校野球岡山大会の決勝は翌日になった。



男子クォドルプル予選

着順	レーン	県名	クルー名	1000m	500m	Qualify
1位	4	岡山県	関西高校	3 : 11 . 53	1 : 35 . 01	⇒ 準々決勝へ
2位	5	長野県	岡谷南高校	3 : 13 . 31	1 : 36 . 94	⇒ 準々決勝へ
3位	6	愛媛県	新田高校	3 : 13 . 52	1 : 37 . 14	⇒ 準々決勝へ
4位	3	茨城県	潮来高校	3 : 17 . 06	1 : 38 . 04	⇒ 敗者復活戦へ
5位	1	福岡県	東筑高校	3 : 17 . 52	1 : 38 . 24	⇒ 敗者復活戦へ
6位	2	岩手県	黒沢尻工業高校	3 : 18 . 52	1 : 38 . 91	⇒ 敗者復活戦へ

レース後 30 分経っても掲示板に結果が載らない、まあ良いか結果速報で分かったからね

男子ダブルスカル予選

着順	レーン	県名	ク ル ー 名	1000m	500m	Qualify
1位	2	三重県	昴学園高校	3 : 29 . 46	1 : 44 . 08	⇒ 準々決勝へ
2位	4	石川県	津幡高校	3 : 30 . 92	1 : 46 . 58	⇒ 準々決勝へ
3位	1	岡山県	関西高校	3 : 34 . 80	1 : 46 . 32	⇒ 準々決勝へ
4位	5	群馬県	館林高校	3 : 39 . 23	1 : 48 . 67	⇒ 敗者復活戦へ
5位	3	宮崎県	妻高校	3 : 45 . 85	1 : 49 . 72	⇒ 敗者復活戦へ
6位	6	青森県	青森西高校	3 : 51 . 17	1 : 54 . 70	⇒ 敗者復活戦へ

一時間近く経ってやっと速報が出た。コレって速報かなあ?? 大塚製菓のポカリスエットが協賛しているみたいでライブ配信見てました。前半遅れてましたねえ、思わず「あか〜〜〜ん!」「こらー!!あげんかー!!」と一人で叫んでしまいましたよ。体格の違いに心もとなく感じたし・・・でも、後半頑張ったなあ、何とか3着で敗者復活戦を免れてホッとしました。タイムが出るまでちょっとイライラ!!

この日の先生は焼肉食べに行っていました。

7月31日(火)敗者復活戦は参加しなくて良くなったので、子供たちは午前中秘密の特訓?をし『コード・ブルー』邦画を観に行った。・・・ほかに行ける所無かったんかあ〜〜い!!まあ、感激・感動したそうですから良いんですけどね。保護者はどこに行ったのやら・・・。観光楽しんでると良いんですけどねえ



8月1日(水)準々決勝の日。ここからは全てにおいて失敗が即終了となってしまふ。オールが折れても駄目。腹を切っても駄目。シートが外れても、曲がってもスパート遅れてもタレても過信しても・・・。

男子ダブルスカル準々決勝

着順	レーン	県名	クルー名	1000m	500m	Qualify
1位	3	愛媛県	今治西高校	3 : 19 . 94	1 : 38 . 23	⇒ 準決勝へ
2位	1	京都府	東舞鶴高校	3 : 22 . 42	1 : 39 . 79	⇒ 準決勝へ
3位	2	岐阜県	恵那高校	3 : 25 . 95	1 : 40 . 32	
4位	6	長崎県	長崎明誠高校	3 : 34 . 07	1 : 43 . 77	
5位	4	滋賀県	膳所高校	3 : 35 . 32	1 : 45 . 50	
6位	5	岡山県	関西高校	3 : 36 . 86	1 : 46 . 63	

男子クォドルプル準々決勝

着順	レーン	県名	クルー名	1000m	500m	Qualify
1位	2	滋賀県	瀬田工業高校	3 : 13 . 85	1 : 35 . 47	⇒ 準決勝へ
2位	3	岡山県	関西高校	3 : 14 . 24	1 : 35 . 00	⇒ 準決勝へ
3位	4	岐阜県	八百津高校	3 : 14 . 80	1 : 35 . 65	
4位	1	山形県	酒田西高校	3 : 21 . 08	1 : 38 . 95	
5位	5	広島県	宮島工業高校	3 : 21 . 78	1 : 38 . 54	
6位	6	宮崎県	高鍋高校	3 : 28 . 59	1 : 40 . 81	

おやっ2着ですか。コンマ差かぁ惜しいなあ。準決勝の組み合わせに嫌な予感がする。やっぱり!!福井の美方キターーーーー!!!!!!

森川先生のお言葉

実は・・・私は昨日のミーティングで選手たちにこう言いました。「あかん！ 何かしら勝てる気がせん。 勝つ匂いがせん！ お前らインターハイをなめとったらあかんでええ！ 他がどんな気持ちでうちに挑んでくるか？ 考えてみい？ 予選勝ったぐらいでいつまでも調子こいとったらあかんでえ！ ぎょうさん差し入れをもらうなどして、いろんな人がおめえらを気にしてくれとるんじゃ。 自分だけ良かったらええんとちゃうでえ。 もっと感謝の気持ちを持って謙虚に行動せええ！ アホは勝てんのじゃ！ それに何やねん？！ この部屋の汚さは??」・・・とストレスの溜まるミーティングでした。

そして、今日の準々決勝、前半500のラップを獲るも、そこから滋賀に差されて、挙げ句岐阜に詰め寄られる展開。 で、3艇ほぼ同時にゴール。 着順は・・・何とか2位でFinish。(1位の滋賀とは0.4秒、3位の岐阜とは0.6秒差) 3位以下は落選、まさに薄氷を踏む思いです。 これは、神様がもう一度彼らにチャンスを与えてくれたと思いました。

帰宿後、私は彼らにこう言いました。「おめえら、よかったのおお～～！ 神様がもう一回チャンスをくれたんや。 お前らは5月の朝日レガッタ決勝から今日に至るまで一度も負けなかった。 が、今日初めて負けた。 知らず知らずに初心を忘れて謙虚さを無くしてたおめえらに対して俺は“ザマーミロ”とも思ったわあ。 いつまでも調子に乗ってたらあかんということを神様が教えてくれたんや！ ええ薬になったと思うわ。 だから、今日の負けを糧としてもう一度初心に戻って挑戦しようや！ 今日でベスト12が出揃った。 明日はぬるいクルーは一つもおらん。 明日はお前らの本当の真価が問われるんじや。 今日負けたダブルの分までやってみいいい！ 男じゃろが！！」この言葉が選手たちに響いたかどうかは分かりませんが、明日はやってくれる事を信じます。

もう一つ感動したことがあります。 涙が出そうになりました。 いや、泣けました。 それは何か？ レース前、栈橋から蹴り出そうとしていた時、ゴール付近にいる保護者の皆さんが全員でうちの選手に向かって校歌を大合唱してくれたのです。 それも前奏付きで・・・。 うちの連中がやらなければならない事をしてくれたのです。 素晴らしい！！ 本当にありがとうございました。

男子クォドルプル準決勝

着順	レーン	県名	クルー名	1000m	500m	Qualify
1位	4	福井県	美方高校	3 : 19 . 96	1 : 39 . 84	⇒ 決勝へ
2位	5	静岡県	浜松北高校	3 : 20 . 95	1 : 40 . 08	⇒ 決勝へ
3位	3	山梨県	吉田高校	3 : 22 . 14	1 : 41 . 82	⇒ 決勝へ
4位	1	岡山県	関西高校	3 : 22 . 99	1 : 40 . 61	
5位	2	新潟県	新潟南高校	3 : 25 . 16	1 : 40 . 35	
6位	6	島根県	松江東高校	3 : 25 . 39	1 : 42 . 55	



明るい内に岡山に帰ってきましたとさ

2年の森です、今回のインターハイではダブルが準々決勝敗退という形になりましたがとてもいい経験になりました。この2レースの中でも自分は新たに進化することができました。今は岡山に向けて出発したところです、親やいろんなひとに誇れるようにして帰りたいかったです。それはできませんでした。それはまだまだ自分達の努力が足りなかつただけです、このインターハイで流した涙は忘れないようにして来年絶対にこの舞台上で戦い優勝できるようにします！

2×

3年の山本です。今回は自分にとって最後のレースでした。

準々決勝での敗退で全く胸を張って言える成績ではありませんが自分は小学校のころから知っている森アントニオ竜馬と組んでここまでこれて本当に良かったです。多分森アントニオ竜馬と組んでいなければ自分はもっとぬるい人間になっていたと思います。だからこんなに弱くてもタイムが遅くても悔いはありません。関西高校ボートに入って本当に良かったです。

レースが終わり6着で桟橋に行く時に保護者の方から「よく頑張った」「お疲れ様」と言われてこんな弱い自分でも応援してくれている人がいて支えてくれる人がいてくれてそれだけで正直自分は満足でした。本当に応援ありがとうございました。

山本 母

龍一は、竜馬君とダブルを組めたからこそ、インターハイに出場することができました。皆様の応援に答えることはできませんでしたが、精一杯、力を出しきることができました。ボート部に入部していなければ、今の龍一はいないので、森川先生には、いくら感謝しても、感謝しきれません。

森 母

今日の涙を無駄にせず、これからの力にしていって下さい。

森 父

胸を張ってそれぞれが次に何をするかを考えて下さい。



2年の山本卓哉です。今日は2番目の山場準決勝でした。応援して下さる保護者の為に、被災されている岡山県民の為にそして何より、支えてくれる家族の為に頑張ると心に近い出艇しました。レースは4位あと一歩0.8秒だった。昨年の先輩を超えるということが出来ずに終わりました。が、この悔しさを国体に全てぶつけます。こんな暑い中応援ありがとうございました。あの応援が本当に大好きです！まだまだ練習不足なので、もっと努力します。本当に暑い中応援ありがとうございました！！

3年の近藤です。今日は応援ありがとうございました。結果は準決勝敗退となってしまい、関西のロースでできる最後のレースになりました。0.8秒差で4位になってしまい、中盤の1番えらいところでさされてしまっていて、それは自分の性格やメンタルの弱さが出てきたからです。いままでこれたのも支えてくれた人達や応援してくれた人達の声のおかげでいけることができました。本当に暑い中応援ありがとうございました。3年生は国体がラストレースになります、その2ヶ月の間にもっともっと進化して次こそは先輩達と同じ舞台にまずは立ちます！

2年の石川です。今日は暑い中の応援ありがとうございました。準決勝で0.8秒差で負けてしまい決勝に上がることができませんでした。0.8秒は普段の私生活かなと思いました。まだ次があるので私生活から変えて生き方を変えて、次の国体は奇跡をおこします。いい経験ができました、この経験を来年にも繋げられるようにやっていきます。

三年の田中です。今日で三年生にとって関西ロースを来て出れる最後のインターハイが終わりました。このインターハイには先輩たちを越えるという目標で望み予選から一つ一つ勝ち上がってきました。準々決勝決勝では少し気持ちの面でも緩みが出てしまいましたが神様が拾ってくれてなんとか上がれました。この時自分達はなにかを教えてくれていると思い、もう一度切り替えて行動から変えていきました。ですが、準決勝敗退という結果になってしまいました。このインターハイが初めての全国大会でやはりブロックよりさらにレベルが高いなと思いました。今回のインターハイで色々経験できどれだけのレベルかというのもわかったので、この経験をラストの国体に繋げていき次こそは保護者、OBの方々を感動させれるよう日々進化してやっていきます。

3年の市川です。

暑い中応援ありがとうございました、皆さんの応援に応えられなくて本当に、悔しくて情けなくてダサい結果を出してしまいました、これは自分の私生活、甘え、頭の悪さが出た結果になりました。なのでもうこういうことは繰り返さないように根本的なところから変えていきます。そしてこの細い体を本当にどうかします、応援ありがとうございました。

4X+

市川 母

16号台風接近の中、愛知に向け出発し、その後は暑い、暑い酷暑のなか高校総体が終わりました。ダブル準々決勝敗退、クオド準決勝敗退という結果でした。子ども達にとって悔いの残った試合になったと思います。

2ヶ月後には福井国体です。次こそは悔いを残すことのないよう、これからの過酷な練習に耐えて勝利を掴み取ってください。

チーム市川に、愛知の地に連れてきてもらえたと、レースの応援をさせてもらえたこと、特に、3年保護者にとっては感謝しかありません。ありがとう。

多くの応援してくださる皆様のお気持ちを大切に、国体では結果で恩返し出来るよう、保護者も精進し今回以上に精一杯、サポートしていきます。

田中 父

あのポンコツチームが全国で（なんとか）戦えるくらいまで成長してきました。

今回は満足のいく結果までは惜しくも届きませんでした、

彼らは、今回の反省点など踏まえ、国体に向けて更に進化していってくれると信じています。

田中 母

初心に戻り今回の悔しさを忘れずバネにして、チーム市川は、また一回り大きく成長の出来るチームです。今までそうでした。この、悔しくて悔しくて心も体も震えるほど悔しい思いをやるせない感情を、大きな大きなバネにして、飛躍してください。これからも、チーム市川を応援してます。

勇敢に立ち向かう闘志に満ち溢れた姿は、輝いていました。国体では、さらなる輝きを増す事を期待しています。

近藤 母

準決勝敗退となり、準決勝のレースが終わり選手の皆んなによく頑張ったお疲れ様という言葉大きな声で叫ぶ事は出来ませんでした。まだまだ頑張れたんじゃないのか、ここまで来るのにもっともっと満足のいく練習が出来ていたのか選手本人じゃないとわからない事です。福井国体まであと2ヶ月この2ヶ月をどう過ごすか今年の先輩達を越える事は容易な事ではないと思います。一人一人が覚悟を持って三年生にとっては最後の大会どう締めくくるか選手次第です！もう一度初心に戻って謙虚に感謝の気持ちを持ちながら練習に励んでもらいたいと思います。

愛知県と言うことで豊田市と言えば世界のトヨタですね。H16の上田君が来てくれました。私の息子が高1の時には社会人一年生だったので国体県予選で息子はお会いしたのが初めてです。私は朝日レガッタが震災で中止になった時に急遽、関西が中日本レガッタにエントリーしました。その時彼は「トヨタ自動車」のキャプテンでした。玉鉄風のイケメンだったです。心に沁みる励ましコメントもくれましたね。有り難や有り難や!その他にも愛知まで来てくれたり掲示板に応援投稿してくれた先輩がいました。嬉しいねえ(◡>◡<◡)。
 ✧♡



森川先生のお言葉

8月2日 レースNo. 118 準決勝2組 8時28分発艇、関西艇は素晴らしいスタートを切り、250でトップ、そこから加速が緩みスピードに乗りきれず、500で福井・静岡・新潟に次いで4位、そこから新潟を差し3位に上がるもラストスパートで後続の山梨に差されて4位でFinish。このレース、3位までが決勝進出、3位の山梨との差は0.8秒。何が足りなかったのか? これから何をすればいいか?

レース前、関西クルーは陸上アップの時、福井のM高校と同じテントの下でエルゴアップをしていました。優勝候補筆頭のM高校の横にいるということで彼らの表情は硬いもの

がありました。(圧倒されていたような?!) それを見た私は「お前ら、スマイルでいこう! ハッピーオーラを出していこう! 笑う門には福来るや。」と大声で言い和ましていました。しかし、レースは4位で落選となりました。0.8秒差で決勝進出を逸してしまったのです。

今回のインターハイ、選手たちにとって初の全国大会でしたが、昨秋のチーム状態から考えるとよく成長したと思います。県内でも勝てず・・・エルゴも回らない・・・体格も細い・・・私生活もヌルイ・・・メンタルも弱い・・・そんな彼らがここまで成長するとは? 誰が想像したのでしょうか?! しかし、その言葉を掛けるのはまだ早すぎます。まだTEAM イチカワは終わったわけではありません。目標とするところは準決勝ではなかったはず! もっともっと可能性への挑戦をしていかなければなりません。悔しさが原点、諦めたらそこで試合終了。人は望むところまで強くなれる。

人の生きる価値とは? 私は一度でいいから彼らを「日本一」にさせたい。「てっぺん」に立ってもらいたい。そして、そこから見える景色を見て欲しい。

・・・で、・・・で、鬼火弾号が入院で・・・なんでやねん!!



インハイ終わって、今度は国体まで前期の打ち上げしたり、新幹部の発表があったり。世間は夏休みって事でランクアップに筋肉買いに行ったり、秘密の合宿したりと色々忙しくしている。そんな中、新幹部の発表と前期打ち上げが行われた。



主将 山本卓哉

クルー長兼副キャプテン 石川航汰

副キャプテン 森竜馬 主務 渡邊龍馬

ここでちょっと OB 情報です。関西選手権で入賞した先輩方を紹介します。



↑ H18 増成君 ↑ H27 大倉君(龍谷大学 3 年)
(品川リフラクトリーズ)



↑ H28 齋藤君(龍谷大学 2 年)

この後、何事もなく国体まで〜とはいかなかった。台風 21 号で近畿地方が被害を受けた。電車が止まり、停電で大阪の経済はストップした。琵琶湖漕艇場では、いつも木陰を作ってくれていた柳が何本か倒れた。各地の艇庫でも被害が出たという。更に、北海道では震度 7 の激震に見舞われ多くの死者と停電と断水に苦しめられた。今年は酷暑と災害の年となった。



で、台風 24 号が・・・。どんだけ来るねん!!!!!!



福井しあわせ元気国体 2018

第73回 国民体育大会 織りなそう 力と技と美しさ

試合前日(29日)艇は体育館に避難していた。
それで協会の言う事には「台風が来るので、予選
の日は少年のレースだけにして早く切り上げます。
敗者復活の日に成年の予選します。だから、敗者
復活無しになりますよ。」あっ、そうですか・・・。



意気込み～！

市川凜

こんばんは、3年の市川です。

最近は暗くなるのが早いので、練習時間も限られています。そのなかで毎日来てくれている近藤さんがいます、近藤さんは草刈りをした後の草を集めて捨ててくれたりビデオを陸から撮ってくれたりしています、他にも練習を見に来てくれている方もいます、先生も自分達のためや学校のことなどもあり楽ではありません。こういったことは普通ではありません、どういう気持ちでやってくれているかなどを考えると、ぬるい行動、ぬるい練習はけしてできません。なのになにも考えずに行動をしてしまっている部員もいます、そういった部員にも大切なことをきちんと教えていきます。

先生には感謝を感動で返せと言われていています、国体では感動させる結果を人を喜ばせれる結果を福井で勝ち取ってきます。応援よろしくお願いします！

近藤崇文

こんばんは、3年の近藤です。

明日からいよいよ3年生にはラストの国体に行きます。自分たちが3年間やれてきたのは、親の支えがあり、保護者や先生やいろんな方の支えがあったからできたことです。それを返すには感動でしかないですがまだ返せてません、だからこの最後の大会でしか返すチャンスはないです、チャンスは待つものではなく自分たちから掴むものなのでこのチャンス必ず掴んでみせます。

そして、自分たちが3年間してきた練習が正しいと証明するために、あとは試合ではやってきたことをやり、私生活ではやるべき事をやります。最後に自分たちが3年間やってきた練習場を日本一の練習場にしてみせます。
応援よろしくをお願いします！

田中皇多

こんばんは、三年の田中です。
今日で自分にとって旭川で出来る最後の練習が終わりました。今自分たちがここまで来れたのは、この旭川あるからです。また、保護者の方々を始め沢山のOBの方の支えがあったからここまで成長できました。
ここから先はもうやるしかないです。どんな困難な壁が立ちほだかろうとその逆境に耐え乗り越える敢為の精神で一番のスピードを出してきます。
そして、今までにない新しいNEW 関西高校を作ります。
最後は楽しんで笑って終われるよう全力を尽くしてきます。応援よろしくをお願いします。

石川航汰

こんばんは、2年の石川です。
いよいよ明日から国体に向け出発します。3年生は、この大会が、最後になります。なので、なんと少しでも先輩達を勝たせて、先輩達に花を持たせます。今まで支えてくれた人に感謝して、感謝があればどこまででもいけるので、今があるのは当たり前じゃないんだという気持ちでやっていきます。1番のスピードを出してきます。
応援よろしくをお願いします！

山本卓哉

明日から国体、福井に向けて出発します。今までやってきたこと、辛い思いをしてきた事を全てレースにぶつけて最後に先輩を勝たせます。次のチームの為にもここで勝って勢いをつけて行きます。そして今まで女手一つで育ててくれたお母さん迷惑を掛けてきたおばあちゃんに感動を与えて泣かせたいです。そして大学受験を控えている兄貴にも元気を送りたいです。思えば叶う夢実現。
死ぬ気で行きます。応援よろしくをお願いします。

山本龍一

こんばんは、3年の山本龍一です。
とうとう明日から国体に出発します。自分はインターハイで漕手としては終わってしまいましたがこうやって最後の最後に連れて行ってもらえる事に感謝して「お前がいてくれて良かった」と言ってもらえる補漕になれるようにサポートしていきます。

ダブルとして何も残せず親に対して感謝の気持ちを結果で返す事が出来なかった自分ですがここが本当の最後なので悔いが残らないよう出来る事全部やってクオドを万全の状態を送り出せるようゴイゴイ働いていきます。

漕手ではありませんが漕手の辛さに負けないくらい補漕として頑張りますので応援よろしくをお願いします。



9月30日、公式練習も敗者復活も無くなった大会です。でも、3上がりが4上がりになったんで、ビリにならなきゃ予選通過だよ。

予選

1位	3	福井県	福井選抜	3:11.56	1:35.36 ⇒ 準決勝へ
2位	5	福岡県	福岡県選抜	3:16.72	1:36.66 ⇒ 準決勝へ
3位	1	岡山県	岡山選抜	3:17.99	1:37.30 ⇒ 準決勝へ
4位	4	宮城県	宮城選抜	3:20.04	1:38.84 ⇒ 準決勝へ
5位	2	東京都	東京選抜	3:24.74	1:39.49

森川先生のお言葉

本日、予選。皆様の熱い応援のおかげで何とか3位で予選通過。応援ありがとうございました。開催県、福井選抜と同じ組でしたが、地元よりも大きな声援が湖面一杯に響いてました。きっとその応援が後押ししてくれたと思います。

レース前、選手たちにはこう指示してました。「ごちゃごちゃ考えずに思いきりやってこい！」と。が・・・、最初のレースだったかもしませんが(言い訳ですが)、不発に終わったようです。やってきたことが今一出来なかったと皆が口々に言っておりました。これでは悲しい！🤔 次の準決勝(明後日10月2日)は、大会最大の山場。地獄の扉が開くかどうかは彼ら次第。何としてもこじ開けなければなりません。今度こそやってきた事をやらねばなりません。

努力は一瞬、後悔は一生。今しかない！ やるしかない！

その頃、岡山の留守番隊は台風 24 号による強風と大雨で旭川を守っていました。随時、掲示板にアップされる写真とコメントは素晴らしい。

10 月 2 日、旭川の艇も BOX も無事でしたが真備町は床上浸水の被害を被っていました。

準決勝

1 位	4	愛媛県	愛媛選抜	3 : 07 . 31	1 : 33 . 43 ⇒ 決勝へ
2 位	5	岡山県	岡山選抜	3 : 12 . 20	1 : 33 . 82 ⇒ 5~8 位決定へ
3 位	3	愛知県	猿投農林高校	3 : 16 . 85	1 : 35 . 65
4 位	2	鹿児島県	鹿児島選抜	3 : 18 . 92	1 : 37 . 86

森川先生のお言葉

本日、準決勝。 今日も応援ありがとうございました。 その応援のおかげで 2 位。 明日の順位決定戦(5~8 位)に進むことになりました。

レース前、選手たちには「どうしてもあのオールスタークルーの愛媛選抜に勝ちたい！ そのための手段として、先ず全員で(?)して、そして全員で(?)して、全員で艇をブン飛ばせ！ 助走を長くして艇を勢いよくビュ〜と飛ばせ！ ええか?! 何でもそうやけど、助走を長くして楽しみ作って一気にビュ〜と飛ばす方が気持ちよかるうが！」と訳の分からない事を言って送り出しました。 きつと彼らには響いたと思います。(笑)

午前 8 時 0 分 8 分、いよいよレース。 彼らは、前日の私の指示どおりの(詳しくは言いませんが・・・)レース展開をしてくれました。 私は、予選の時と同様、観客席から離れて 50.0m 付近に待機してました。 500 で愛媛と並ぶ関西クルーを見て、大声を出しながら涙が溢れてきました。「カンゼイ、いったれえ〜〜！」 最後は力及ばず離されてしまいましたが、感動させるレースを見せてくれました。

レース後、選手たちは悔しかったのか？涙を流してましたが、私は彼らを誉めてやりました。「よう頑張った！ 感動したわあ！ あんなに弱かったチームがよくぞここまで進化した。 嬉しいわ！ 明日は泣いても喚いてもこのクルーであるラストレース。 思いきりやってみい！！」 そう、彼らはレースの度に進化していったのです。

明日は、大会最終日。 大会最終日にレースが出来ることに感謝し、関西高校の校訓である『敢為』の精神を忘れず、思いきり暴れてきます。 応援よろしくお願ひします。



10月3日

順位決定

1位	4	岐阜県	岐阜選抜	3:11.61	1:35.56
2位	2	京都府	京都選抜	3:12.29	1:36.61
3位	5	神奈川県	神奈川選抜	3:15.05	1:39.24
4位	3	岡山県	岡山選抜	3:26.66	1:37.94

何かオカシイ。絶対オカシイ。腹切ったのか??シートでも外れたか??誰も何も書き込みがない。変だよねえ・・・。4日に投稿された動画(YouTube)を観るが原因が分からない。もっとも700m 辺りからゴールまでなので、既に遅れた状態で画面に登場していた。

動画を投稿されている方も趣味で全国のボート大会飛び回ってます。凄いなあ

森川先生のお言葉

国体最終日。少年男子クォドルブル順位決定(5～8位決定)、9時20分発艇。誰がそのような結末を想像したのでしょうか。関西クルーはロケットスタートをきめ、200m 過ぎ辺りまでトップでした。(キャンパス差)「よっしゃ、そのままいったれええ～～！」が・・・、そこから急に艇が滑らなくなったのです。腹切ったのか?艇が壊れたのか?怪我をしたのか?・・・ではありません。漕げど漕げど進まないのです。選手たちもその急激な重さを感じていたようです。レースの模様を遠目で見ても間違いなく艇の進み方がおかしいのです。漕いでる選手たちもパニックだったはず。500m までは何とか食らい付いていましたが、その後も艇は滑らず、終わってみれば、3位の神奈川と11秒差のブッチぎりのビリ。何が起きたのか?

私は、彼らが陸に揚がってくるやいなやすぐに艇の栓を開けて、水でも浸水したのでは?と調べてみましたが、何も問題ありませんでした。はっきりしたことは分かりませんが、おそらく200m 辺りで藻 or 流木 or ゴミでも引っ掻けたのではなかろうかと思います。いつもだったら「運も実力のうち!」と片付けていましたが、彼らにとってのラストレースがこんな形で終わったのが悲しくてなりません。

選手ならびに保護者の皆様、国体第8位入賞おめでとうございます。・・・と言っていいか分かりませんが、選手たちはよく頑張りました。新チーム結成以来、あの箸にも棒にも掛からない弱小チームがここまで成長したことを本当に嬉しく思います。ここまで成長出来たのは決して自分たちだけの努力ではありません。家族をはじめいろんな方々の支えがあってこそです。だからこれからも感謝の気持ちを持って日々精進して行って欲しいです。常に謙虚であれ!!

市川凜

こんばんは、元キャプテンの市川です。

昨日自分の最後のレースが終わり、悔しい結果となり納得がいかないレースになってしまいました。ここまでやってこれて森川先生と会えボートを通じて色々な人と出会え、保護者の優しさ温かさを実感することができ本当に楽しい3年間になりました。

チーム市川としての最初の試合、新人戦で負けてしまい底辺からのスタートになってしまい、自分は保護者の前に立つのも恥ずかしく、『もうこんな恥ずかしい思いはしたくない』という気持ちが強くなり、長い冬を耐え抜きました。朝日レガッタでは3位という結果になり、そこから自信が付き始めました。インターハイでは0.8秒で決勝に上がれなく悔しい思いをし、そこから国体では順位をつけることができました。最後のレースでは、たればをなくそうと思って挑みました。でも何これという結果になってしまい、たればを思ってしまいましたこの悔しさ、不甲斐なさをバネに次のステップに進みたいと思います。

森川先生はミーティングで『ありがとう』と涙を流しながら僕たちに言ってくれ、本当にここまで頑張ってきて良かったなと思い、3年生で分かるのは遅かったかもしれませんが、感謝の気持ちを持つ事ができました。



近藤崇文

こんにちは、3年の近藤です。

今日まで応援ありがとうございました！！

今日は僕達のクルーでやる最後のレースでした。結果は8位で悔いの残ってしまったレースでしたが、運も実力のうちなのでこれはこれで受け止めていきます。今振り返れば去年の今頃では県内でも勝てなかったどん底まで落ちた自分たちが、ここまで上がれてこれたのも近くで支えてくれた親や保護者の方々や先生がいたからここまでこれて本当に3年間できて最終日まで残れて、自分たちがいた証を残せたことが本当に嬉しいです。

何よりもお母さんにありがとうと言われたことが1番嬉しかったです。この大会は最後まで不安になるようなレースばかりでしたが、最後まで応援していただき本当にありがとうございました！



田中皇多

おはようございます、3年の田中です。

昨日で国体ラストレースが終わりました。

思い返せば新人戦から始まり負けてしまうという最悪のスタートでした。そこから長い冬を乗り越え迎えた5月の朝日レガッタずっとトップで行っていましたが最後の最後で自分たちの中で何か生まれ結果3位でゴールしました。

そこから勢いづき県内試合、中国大会でも優勝するまでの力がついてきました。

8月のインターハイでは準決勝敗退で0,8秒の差で決勝へ上がりませんでした。そしてこの二ヶ月あの中の悔しさをバネに日々進化を求めてやってきました。順位決定の最終レースは悔いの残るレースになってしまいましたが最後に関西高校ボート部にいた証を残されたので良かったです。



石川航汰

2年の石川です。

国体、応援ありがとうございました。

この国体では、8位という結果でした。準決勝で敗れ、順位決定ではぶっちぎりでゴールして、3年生に花を持たせようという思いで、やりました。でも結果は8位という結果で終わってしまってすごく悔いの残る形で終わってしまいました。でもあんな弱かったチームがここまでできて、去年の自分は、ここまで来れると思ってもなかったです。すごく成長した1年でした。この刺激を次のチームに繋いでいきます。応援ありがとうございました。

山本卓哉

こんにちは。2年の山本卓哉です。国体が終わり結果は8位となりました。チーム市川、このクルーで漕ぐことはもうありません。最後のレースは悔いが残りましたが、また1つ経験出来ました。

そして、宿舎の方が弁当を作って下さったり、エルゴを置くところを貸してもらったり本当に感謝です。保護者の方にも応援に来て下さり本当にありがとうございました。



底辺からのスタート!

今までの関西ボート部の歴史の中で、最弱チームと言われていたチーム市川が、インターハイ、そして国体に出場するまでに成長することが出来ました。

森川先生のご指導のもと、皆さんの応援、支えがあつての成長だと思います。

ありがとうございました。

台風24号の迫るなか大会初日を迎え、予選、準決勝と駒を進める事が出来ました。準決勝はどうしても1位になって、決勝に行ってもらいたかったのが本音です。子ども達も悔しかったと思います。

でも、最終日の順位決定戦まで応援させてもらえた事に感謝したいです。

最終日は、快晴で最後の舞台に相応しい天気の中、レースが始まりました。

予想していたレースと少し違う、チーム市川らしくない?

スピードに乗れていないのが保護者達にはすぐ分かりました。何かおかしい?

結果、4位でゴール 総合8位入賞という結果となりました。

思えば、このチーム、レース毎に台風に追いかけられ、オールが折れたり、リギングが曲がったり、山あり谷ありでした。

少々、最後のレースとしては不完全燃焼ではありますが、この悔しさは、次のチーム山本に晴らしてもらいたいと思います。

1年生の5月から4人でスタートし、高校ボートの最後国体も4人で終わる事が出来ました。みんな、少ない人数でよく頑張ってくれました。感動をありがとう!

市川 母

福井国体に応援に駆け付けて下さいました皆様、台風の中にも関わらず熱い応援本当にありがとうございました。結果は8位入賞でした。

予選から準決勝まで子供達は今までにないぐらい頑張りました。レースのない日も練習をしてBfinalでは絶対に1着を取ると保護者の前で言い切りました。

しかし、Bfinal スタート200m地点では半艇身の差を付けてトップでしたがそこからみるみる失速…漕いでも漕いでも重くなるばかりで艇が進まない。息子も段々と苛立ち漕げ〜と大声を出して漕ぎましたが4着でゴール。何が起こったのか放心状態でゴールをした子供達を見ていたら涙が溢れて子供達も号泣でした。

あんなに頑張って練習して来たのに、最弱だったチームが最後の最後で国体のBfinalまで辿り着いたのに神様はとんでもない試練を与えたなと思いました。

この試練をどう受け止めて次に繋げて行くかでチーム市川の本当の価値が決まると思います。

新人戦に向けて新クルーのみんなにどれだけやる気を出させるような指導をしていけるか、お礼奉公を頑張らせて欲しいです。

近藤 母



福井国体 2018 応援ありがとうございました。
優勝目指して、チーム市川は、頑張っ参りました。
結果は、8位入賞！でした。チーム市川は、良く頑張ったと思います。チーム市川！ありがとう。の気持ちでいっぱいです。
先生、選手、保護者、部員、OB、OB保護者と、悔しい思いがある事は、拭えませんが、今神様は、まだチーム市川には、天狗にならない様に、まだまだ、ボートだけでなくこれからの人生に色々な経験の教えをしてくださったのだと、思います。この体験を、社会へ出ても生かして行ってくれると思います。
一年前、新人戦敗退の弱小チームからここまで来ました。素晴らしいと思います。この頑張りは、本当に、奇跡では無く、チーム市川の努力の賜物だと思います。感動しました。そして、並大抵の努力では無かったと思います。本当にお疲れ様でした。沢山の感動をありがとう！

田中 母

3年生のクルーの皆様及び、保護者の皆様、3年間の選手生活、お疲れ様でした。インターハイ、国体と、2度も全国大会に連れて行っていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。
国体ではトラブルに見舞われた選手達を見て、呆然としました。何より選手のみなさんが1番悔しかったと思います。
なぜ、関西チームにトラブルが起きたのか、なぜ？なぜ？と悔しい思いが頭を離れないまま、表彰式に参加しました。
しかし、表彰状を頭上に大きく掲げた近藤君の笑顔を見た時、胸がいっぱいになりました。あんなに清々しい笑顔を見たのは初めてかも知れません。
国体という素晴らしい舞台に立たせていただき、選手達のひたむきな姿を応援することができ、これ以上の親孝行はありません。
3年生クルーのみなさん、入部以来、指導していただき本当にありがとうございました。最後に、3年生の保護者の皆様、大変お世話になりました。一緒に泣いたり笑ったり、ハラハラドキドキしたり、本当に楽しかったです。

山本卓哉母





8位 入賞!!



【 あ と が き 】

今年三年生の人数が少なく苦しい戦いをしていた。私の知る限りでもそんな年は何度かあったが、選抜の出場を落としたのは初めてだった。先生も苦しんだに違いない。いや、相当苦しんだようだ。子供達も苦しみながら成長していった。森川マジックは健在だった。いつの年でも気が付けばそれなりに、思う以上に力をつけて全国大会に足跡を残している。でも、今年はさすがの森川先生も国体優勝の自信は無かったようです。「勝ってくるから」の言葉は出てきませんでした。先生の定年も目の前にちらついて来ました。どうにかもうひと花咲かせて欲しいと、咲くのを見てみたい気持ちがくすぶっています。

次のチームはどんなチームに成長していくんだろう?? 選抜から頑張っ欲しいなあ。ウキウキ・わくわく・ハラハラドキドキと感動を感じさせてくれるかしら?

来年は熊本と茨城かあ。どっちも行けそうにないなあ。

今年福田総監督が掲示板を彩ってくれました。現役保護者の投稿もありました。来年の保護者情報は掲示板にいっぱい載るかしら?? 今年も先生が頑張っ食事の写真や子供たちの写真いっぱい載せてくれてました。個人的な友人が撮った写真もいっぱい使わせて貰いました。本当に感謝感謝です。ありがとうございました。

大学・社会人となって巣立って行く三年生にはこれからの活躍を願っやみません。高校ボートで鍛えられた3年間は決して無駄ではありません。貴重な経験を与えて貰ったのです。保護者もそうですよね。こんな経験息子が帰宅部では絶対にありえません。卒業して年を重ねるごとに素晴らしい宝物として重みを増していくと思います。君たちのこれからの人生に幸多かれ!!!!

森川先生、もう少し体に鞭打っ頑張っ下さい。ボロボロの身体でしょうが、先生の代わりはいません。キョーレオピンだろうがユンケルだろうが飲みまくっ下さい。こうなったら私もヤケクソで応援しますよ。

